

「SNS 東京ルール」と「SNS 堀之内小ルール」

SNS 東京ルール

改定令和元年4月

- ①スマホやゲームの一日の合計利用時間と使わない時間帯・場所を決めよう。
- ②必ずフィルタリングを付け、パスワードを設定しよう。
- ③送信前には、誰が見るか、見た人がどのような気持ちになるか考えて読み返そう。
- ④個人情報を教えたり、知らない人と会ったり、自画撮り画像を送ったりしない。
- ⑤写真・動画を許可なく撮影・掲載したり、拡散させたりしない。

< SNS 堀之内小ルール >

改定令和元年9月

1 利用時間や時間帯・使う場所を決めて守ろう。

(例)「1日1時間まで」「自分だけの部屋では使わない。大人と一緒にいる場所で使う」「食事中は利用しない」「午後8時以降は使わない」「夜8時以降は携帯などを保護者にわたす」など。

2 必ずフィルタリングやネット制限をかけて利用しよう。

(例)「保護者にフィルタリングをつけてもらい、時々、フィルタリングを確認してもらう」「お金のかかることやアプリを入れるときには年齢制限がないかなど、必ず大人に相談する」「Tiktok/Twitter/Facebookを小学生だけではできません」

3 送る相手に対して、思いやりの気持ちをもち、書いた内容を送る前に何度も読み返そう。

(例)「相手がいやな気持ちになることはぜったい書かない」「大切なことは直接話す」「相手に自分の気持ちや考えが正しく伝わるように、言葉を選んで文章を作成し、何と書いたらよいか迷うときには大人に相談する」

4 自分や家族、友達の情報（住所・電話番号・写真など）をのせないようになよう。

5 自分以外の写真や動画を撮影・掲載するときは、必ず相手に確認をしよう。

(例)「友達に許可なく、写真や動画を撮らない」「友達が嫌だと思うようなことは広めず、すぐに大人に相談する」「“インターネットに載せてしまうと一生消えない”ことを、忘れない」

